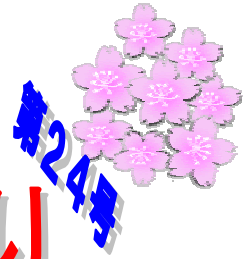


社団法人 日本助産師会



宮城県支部だより

第24号



平成22年3月吉日

発行 (社)日本助産師会宮城県支部

983-0045

仙台市宮城野区宮城野2丁目7-48-101

目次

1. 平成22年度(社)日本助産師会宮城県支部総会のご案内
2. 「安全・安心に子を産み育てるために」栗原会場
3. ごあいさつ (社)日本助産師会宮城県支部
支部長 新田みつ子
3. 公益社団法人・一般社団法人について
4. 川嶋隆太先生講演会を終えて
5. お知らせ・編集後記



同封

- ・ (社)宮城県助産師会定款在中
お読みになって総会にご持参下さい
- ・ 鈴木由利子著「人口妊娠中絶と水子供養」

1. 平成22年度社団法人日本助産師会宮城県支部総会のご案内

日時：平成22年4月25日(日)

時間：10:00～15:00

場所：仙台市情報・産業プラザ(Uネット)

セミナールーム2B

仙台市青葉区中央1丁目3-1

電話：022-724-1200

(アエルビル5階)

別紙総会のご案内をご覧ください。



ささき産婦人科クリニック佐々木裕之先生



2. 「安心・安全に子を産み育てるために」栗原会場

平成21年度宮城県委託事業は、仙台会場が10月3日開催。2回目は平成22年2月27日土曜日栗原会場において、開催されました。

栗原市ささき産婦人科クリニック院長佐々木裕之先生に「安全なお産をするために」と題し、自己管理を充実させ、早産を予防してもらいたい等、熱心にご講演頂きました。

支部長講演では、子育てを2人で乗り切るための具体的なアドバイスに30人の参加者が安心していた。

スタッフは宮城県で2番目に妊婦健診を助産師が対応するシステムを開始した、栗原中央病院の助産師を中心に、地区の助産師がスタッフとして対応した。別紙をご覧ください。



2. ごあいさつ

(社)日本助産師会宮城県
支部長 新田みつ子



3. 公益社団法人・ 一般社団法人について (理解のために)

一般社団法人宮城県助産師会設立へ

早春の候、会員の皆様にはお健やかにお励みのことと思います。

さて、乳幼児の虐待死、DVによる事件等が毎日のように報道されております。ご存知のように、宮城県にもその余波はじわじわと押し寄せております。母子保健のスタートラインに立つ私ども助産師は、母子の状況をいち早く把握出来る立場におります。乳幼児虐待の素因、DVの予兆を今一度反芻し、予防に努めると共に、専門職との連携を充実させたいものです。



さて、平成15年6月に、「[公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針](#)」を閣議決定され、公益性の有無に関わらず準則（登記）で設立できる非営利法人制度を創設することとするとともに、公益性を有する場合の取扱い等の主要な課題について検討の視点等を明らかにしました。助産師会は公益法人化取得に向け準備をすすめております。それに伴って、各県支部は社団法人日本助産師会 県支部と名乗ることが出来なくなります。本部からの指導を受け、各支部が法人化取得に向けて準備を進めているところです。

宮城県支部は全国に先立って、一般社団法人格を1月15日取得致しました。平成22年度総会にて、経過をご報告させていただきます。と共に定款の共通理解のために、このたびご尽力頂きました、司法書士 鈴木利昭先生に、ご講義頂くことに致しました。皆様には、ご理解の上、納得して頂き、会員全員が、新法人《一般社団法人宮城県助産師会》に入会して頂くこととなります。

宮城県支部の飛翔の時期です。皆様、お誘い合わせの上、お出かけ下さい。

平成14年3月29日

内閣官房行政改革推進事務局

行政委託型公益法人等改革推進室

ネットより抜粋

[公益法人制度の抜本的改革](#)については、平成14年3月に「[公益法人制度の抜本的改革に向けた取組みについて](#)」を閣議決定し、公益法人制度について抜本的かつ体系的な見直しを行うこととしました。これに基づき、平成15年6月に、「[公益法人制度の抜本的改革に関する基本方針](#)」を閣議決定し、公益性の有無に関わらず準則（登記）で設立できる非営利法人制度を創設することとするとともに、公益性を有する場合の取扱い等の主要な課題について検討の視点等を明らかにしました。

そして、平成16年12月に「[今後の行政改革の方針](#)」（閣議決定）の中で、「[公益法人制度改革の基本的枠組み](#)」を具体化し、その基本的仕組みを

- ・ 現行の公益法人の設立に係る許可主義を改め、法人格の取得と公益性の判断を分離することとし、公益性の有無に関わらず、準則主義（登記）により簡便に設立できる一般的な非営利法人制度を創設すること
- ・ 各官庁が裁量により公益法人の設立許可等を行う主務官庁制を抜本的に見直し、民間有識者からなる委員会の意見に基づき、一般的な非営利法人について目的、事業等の公益性を判断する仕組みを創設すること

としました。

この基本的枠組みに基づき、制度上の枠組みを設計し、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律案」、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律案」及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案」を平成18年3月に国会に提出しました。これらは、国会での審議を経て同年5月26日に成立し、同年6月2日に公布されました。

新制度は、平成20年12月に施行しています。また、施行日から5年間は「移行期間」とされ、現行の公益法人は、この期間内に必要な手続きを行い、新制度に移行することとなります。なお、現在は内閣府が公益法人に関する事務を行っています。

また、行政委託型公益法人等改革については、「[行政改革大綱](#)」に基づいて、平成14年3月に「[公益法人に対する行政の関与の在り方の改革実施計画](#)」を閣議決定し、国から公益法人が委託、推薦等を受けて行っている事務・事業の見直しや国から公益法人に支出される補助金・委託費等の縮減・合理化等の措置を講ずることとしました。この実施計画に基づき、各府省において具体的な措置が着実に実施されているところです。



4. 川嶋隆太先生講演会を終えて

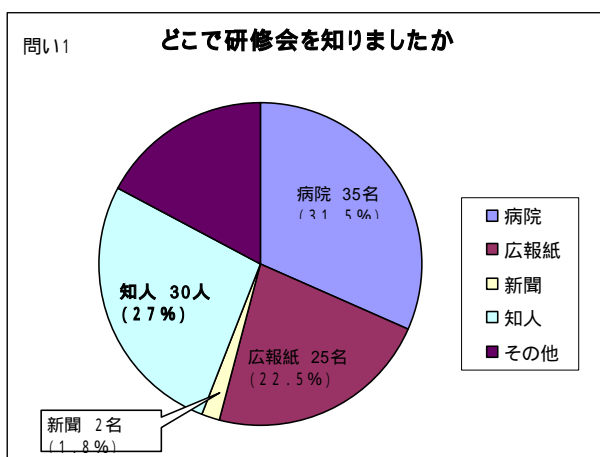
伊藤範子

平成21年12月5日、10:00から、仙台国際センターにおいて、「脳を知り、母子相互作用を考える」講演会は、多くの皆様のご参加を頂き、成功裡に終わることが出来ました。153人の参加者でした。

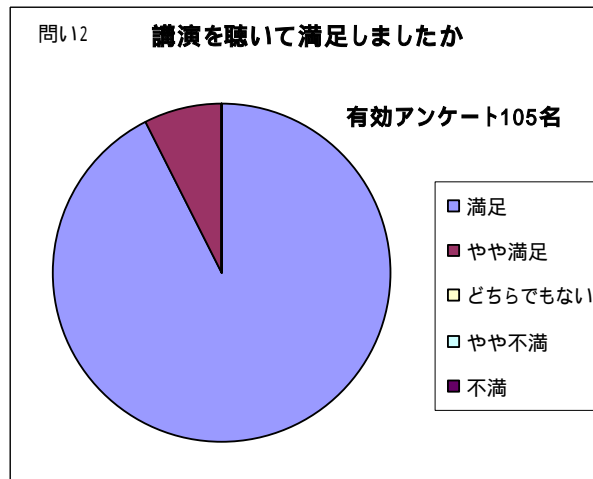
当会会員を中心に、助産師会岩手県支部、山形支部等からの参加者もおられました。看護協会様はじめ、社会福祉団体様の参加者も多く、役員一同、皆様の御協力・ご支援に感謝申し上げます。御後援頂きました、宮城県看護協会様に感謝申し上げます。

以下アンケート調査結果を表します。

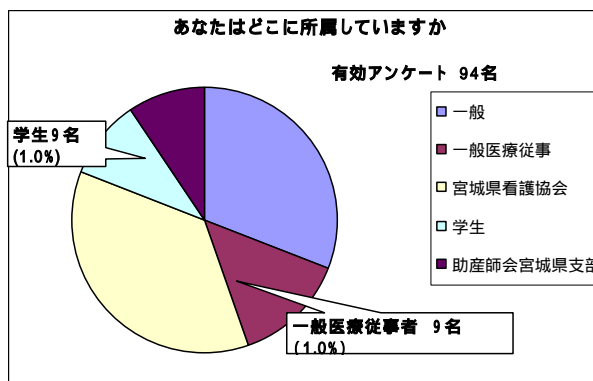
1. 情報収集先



2. 満足度



3. 参加者の所属



まとめ

- ・ ほとんどの方が満足していた。
 - ・ 今後の育児や指導に役立った。
 - ・ 分かりやすい講義で脳の働きが良くわかった。
- やや満足とされた方
- ・ 資料の配布希望していた。
 - ・ 一般会費2,000円は高い。



今後の研修で希望するもの

- ・ 今回のようなことをもっと聞きたい。
- ・ 兄弟、上の子、下の子それぞれの心の変化をどう受けとめるかの講演会なんてであると参加したいです。
- ・ 母親学級におけるグループワークのバリエーション。(産後)
- ・ アサーショントレーニング
- ・ 知的障害児をどこまで伸ばすことができるのか、知的に遅れのある子への家族への関わり方(身辺自立、安全、教育へ向けて)
- ・ 脳トレを実際に自分たちで体験して学ぶなど、体を使って体験する研修会があったらいいと思います。
- ・ 最近看護ではエビデンスがもとめられています。助産行為にも新しいエビデンスが明らかになっているもの(漠然としています)
- ・ 今は幼児期までの研究ということだったので、乳児期についても分かるようになってきたら講演して頂きたいです
- ・ とても有意義な講演でしたが脳科学と心理学の境界はどこにあるのかという疑問も新たにできました。
- ・ 今回の川島隆太先生の講演ですが、若い方たちにも講演していただいたら良いなあとおもいます。出来れば。
- ・ 今回と同じテーマで、パート を是非。
(一部抜粋)



お知らせ

全国所産院マップ 2009 年版が届きました。

ご活用下さい。

入・退会・住所の変更等は、本部と共に支部にも FAXでお知らせ下さい。

研修会の参加ポイント制について

- ・ 今年度から本部の指導にて、2.5～3時間で1ポイントとなります。
- ・ 他団体の研修会への参加はご自分で、助産師雑誌に挿入の申請用紙に記入し、本部に申請して、ポイントシールを受け取って下さい。

「女性のための健康ガイド」家庭保健生活指導センターより、300部届いています。更年期教室に最適!!ご入用の方はご連絡下さい。

同封致しました定款は、4月25日平成22年度支部総会にご持参下さい。なお、細則は支部総会にてご提示致します。



5. 編集後記

すてきな女性が助産師を探し、事務所にいらっしゃいました。

東北学院大学東北文化研究所 客員

東北学院大学・宮城学院女子大学非常勤講師

鈴木百利子氏です。鈴木氏は、民俗学の立場から、産婆時代の助産師たちへの聞き取り等から、民俗学の研究をしていらっしゃいます。今日は、ご本人の許可を得、一部を印刷して皆で学びたいと思います。ご一読下さい。

次回は6月発行予定です。

ご寄稿をお待ちしております。

田村雪子

近況報告

平成21年度理事会&新年会にて
平成22年1月24日ガーデンパレスにて



「安全・安心に子を産み育てるために」
栗原会場 築館保健センターにて
2月27日(土曜日)

